

令和7年度9月補正予算の概要

京 都 市

今回の補正は、令和6年度決算の黒字等を活用し、光熱費などの物価高を踏まえた市民生活・事業者の下支えや、自動運転バスの実証実験、京都市立病院の在り方検討等を実施するとともに、持続可能な行財政運営を推進するため、過去負債を返済する。

1 補正予算の規模

(単位：百万円)

会 計 名	補正前の規模	補 正 額	補正後の規模
一般会計	960,670	7,074	967,744
国民健康保険事業特別会計	137,770	26	137,796
介護保険事業特別会計	167,499	36	167,535
後期高齢者医療特別会計	31,236	11	31,247
水道事業特別会計	69,042	収入予算 の増額	69,042
今回補正しない特別会計	509,185	-	509,185
合 計	1,875,402	7,147	1,882,549

2 補正予算の概要

- (1) 物価高を踏まえた市民生活・事業者の下支え 1,206,000千円
- (2) 新たな公共交通体系の構築 ～自動運転バスの導入に着手～
47,000千円
- (3) 京都市立病院の今後の在り方検討・資金繰り支援 2,050,000千円
- (4) 持続可能な行財政運営の推進（過去負債の返済） 2,500,000千円
- (5) その他 1,344,000千円

3 補正予算の内容

(1) 物価高を踏まえた市民生活・事業者の下支え 1, 206, 000千円

① 市民のくらしの維持向上 568, 000千円

(環境政策局)

省エネ家電への買換え促進事業 260, 000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）70,000千円、一般財源190,000千円〕

市民を対象に、省エネ基準を達成しているエアコン及び冷蔵庫への買換え費用の一部を補助することで、家庭における電気代の負担軽減を図るとともに、CO₂排出量の削減を促進する。

(教育委員会)

学校給食食材費高騰への対応 300, 000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）268,000千円、一般財源32,000千円〕

学校給食食材費について、高騰分を公費負担することで、保護者負担を軽減している中、予算額が不足するため、補正を行う。

(子ども若者はぐくみ局)

子どもの見守り活動を行う団体への追加支援 8, 000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）8,000千円〕

子ども食堂等の子どもの居場所づくりや子育て家庭への食品配送など、子どもの見守り活動に取り組む団体に対して、物価高においても安定的に取組を実施していただけるよう、追加支援を行う。

② 地域企業等の経営基盤強化 638, 000千円

(環境政策局)

中小事業者の省エネリノベーション支援事業 230, 000千円

〔財源：一般財源230,000千円〕

市内の中小事業者を対象に、省エネ設備の導入に係る経費の一部を補助することで、光熱費の負担軽減を図るとともに、CO₂排出量の削減を促進する。

(保健福祉局)

銭湯の経営改善支援（ボイラー改修等に対する支援の充実） 31, 000千円

〔財源：一般財源31,000千円〕

物価高の影響等による厳しい経営状況において、経営改善に意欲的に取り組む銭湯事業者に対し、浴場設備の改修費等の支援を充実する。

(産業観光局)

デジタル化推進プロジェクト 243,000千円

〔財源：一般財源 243,000 千円〕

中小企業等の持続可能な経営に向けて、デジタル化の推進に係る専門家を交えた検討や、導入経費の支援を行い、生産性の向上や効率化等による経営基盤の強化を図る。

商店街エネルギー環境整備事業（第二期） 50,000千円

〔財源：一般財源 50,000 千円〕

令和6年度2月補正予算において実施した、商店街の安心・安全な買い物環境を維持・継続するための、アーケードや街路灯等の共同施設における省エネ化等に対する支援について、第二期事業を実施する。

農業経営安定支援事業 39,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金） 39,000 千円〕

令和6年度2月補正予算において実施した、良質な農産物の生産に取り組む農業者に対して、生産増・コスト低減等に資する設備の導入等を支援する補助について、申請状況を踏まえ、満額交付に必要な予算を計上する。

林業経営安定支援事業 45,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金） 45,000 千円〕

令和6年度2月補正予算において実施した、経営力の向上に意欲的に取り組む林業者等に対して、生産増・コスト低減等に資する機器・設備の導入を支援するとともに、市内産木材の安定供給を担う原木市場の効率的な運営につながる拡張整備を支援する補助について、申請状況を踏まえ、満額交付に必要な予算を計上する。

(2) 新たな公共交通体系の構築 ～自動運転バスの導入に着手～

47,000千円

(都市計画局)

自動運転バスの導入に向けた実証実験 47,000千円

〔財源：一般財源 47,000 千円〕

担い手不足の解消や交通事故の低減など、これまでの交通課題の抜本的な解決となりうるだけでなく、市民の利便性向上や地域活性化にもつながる自動運転バスの導入に向けて、市交通局等との連携の下、実証実験を実施する。

(3) 京都市立病院の今後の在り方検討・資金繰り支援 2,050,000千円

(保健福祉局)

京都市立病院の今後の在り方検討・資金繰り支援 2,050,000千円

〔財源：諸収入 2,000,000 千円、一般財源 50,000 千円〕

市立病院の極めて厳しい経営状況を踏まえ、守るべき機能は堅持しつつ、事業規模の適正化等のあらゆる可能性を含めた病院の在り方について、設置者である京都市が外部知見を踏まえた検討を行い、年度末に方向性案を取りまとめる。あわせて、それまでの間の臨時的な財政支援として、短期貸付を行う。

(4) 持続可能な行財政運営の推進（過去負債の返済） 2,500,000千円

(行財政局)

過去負債（公債償還基金の計画外の取崩し）の返済 2,500,000千円

〔財源：一般財源 2,500,000 千円〕

一般会計の収支不足を補てんするために行ってきた、公債償還基金からの計画外の取崩しを一部返済する。

・公債償還基金の計画外の取崩残額 425 億円→400 億円

(5) その他 1,344,000千円

（一般会計 1,271,000千円、特別会計 73,000千円）

(行財政局)

職場環境改革の推進 46,000千円

〔財源：一般財源 46,000 千円〕

債務負担行為設定（令和8年度 55,000千円）

新京都戦略に掲げる「しごとの仕方改革」の一環として、市職員が市民と共に対話を重ね、より良い政策を立案・推進し、ひいては市民サービスの向上につなげていけるよう、創造的かつ魅力的な職場づくりを進めていく。

- ・生成A I の更なる活用
- ・モバイルワーク環境の充実、イントラP Cの小型化・軽量化
- ・業務改善と合わせた職場環境向上のモデル実施
- ・職員研修のデジタル環境の向上

(環境政策局)

京都市脱炭素先行地域創出事業 50,000千円

〔財源：国庫支出金 50,000 千円〕

文化遺産の脱炭素化に向けた支援について、当初の想定を上回る交付申請があったことから、取組を加速させ、更なる脱炭素化を推進するため、増額補正を行う。

(行財政局、保健福祉局)

自治体情報システム標準化に係る準備業務 240,000千円

**〔財源：(一般会計) 国庫支出金 126,000 千円、一般財源 41,000 千円
(特別会計) 国庫支出金 73,000 千円〕**

標準準拠システムへの円滑な移行に向け、現行システムのデータ抽出・分析等の準備作業を行う。

(単位：千円)

局名	会計	対象システム	経費	一般財源
行財政局		税務	29,000	0
保健福祉局	一般会計	障害者福祉、福祉医療	131,000	41,000
		国民年金	7,000	0
		国民健康保険事業特別会計	26,000	0
	介護保険事業特別会計	介護保険	36,000	0
	後期高齢者医療特別会計	後期高齢者医療	11,000	0
一般会計 小計			167,000	41,000
特別会計 小計			73,000	0
合 計			240,000	41,000

(行財政局)

水道管路耐震化に係る一般会計繰出金の増額 1,008,000千円

〔財源：市債 1,008,000 千円〕

水道管路耐震化事業について、地方財政措置制度の改正が行われたことに伴い、繰出金を増額する。

※ 水道事業特別会計において、一般会計繰入金の増額補正を行う。

4 繰越明許費補正

以下については、事業の完了が翌年度となる見込みであるため、繰越明許費を設定する。

(産業観光局) (293,000千円)

デジタル化推進プロジェクト	243,000 千円
商店街エネルギー環境整備事業 (第二期)	50,000 千円

(環境政策局) (490,000千円)

省エネ家電への買換え促進事業	260,000 千円
中小事業者の省エネリノベーション支援事業	230,000 千円

(保健福祉局) (31,000千円)

銭湯の経営改善支援 (ボイラー改修等に対する支援の充実)	31,000 千円
------------------------------	-----------

5 補正予算の財源内訳

(1) 一般会計

(単位：百万円)

区分・事業名	経費	左 の 財 源 内 訳					
		特定財源					一般 財源
		国庫支出金		府支出金	市債	その他特財	
		臨時交付金	臨時交付金 以外				
(1) 物価高を踏まえた市民生活・ 事業者の下支え	1,206	430	-	-	-	-	776
① 市民のくらしの維持向上	568	346	-	-	-	-	222
省エネ家電への買換え促進事業	260	70	-	-	-	-	190
学校給食食材費高騰への対応	300	268	-	-	-	-	32
子どもの見守り活動を行う団体 への追加支援	8	8	-	-	-	-	-
② 地域企業等の経営基盤強化	638	84	-	-	-	-	554
中小事業者の省エネリノベー ション支援事業	230	-	-	-	-	-	230
銭湯の経営改善支援（ボイラー 改修等に対する支援の充実）	31	-	-	-	-	-	31
デジタル化推進プロジェクト	243	-	-	-	-	-	243
商店街エネルギー環境整備事業 （第二期）	50	-	-	-	-	-	50
農業経営安定支援事業	39	39	-	-	-	-	-
林業経営安定支援事業	45	45	-	-	-	-	-
(2) 新たな公共交通体系の構築 ～自動運転バスの導入に着手～	47	-	-	-	-	-	47
自動運転バスの導入に向けた実証 実験	47	-	-	-	-	-	47
(3) 京都市立病院の今後の在り方 検討・資金繰り支援	2,050	-	-	-	-	2,000	50
京都市立病院の今後の在り方検 討・資金繰り支援	2,050	-	-	-	-	2,000 〔貸付金元利 収入〕	50
(4) 持続可能な行財政運営の推進 （過去負債の返済）	2,500	-	-	-	-	-	2,500
過去負債（公債償還基金の計画外 の取崩し）の返済	2,500	-	-	-	-	-	2,500
(5) その他	1,271	-	176	-	1,008	-	87
職場環境改革の推進	46	-	-	-	-	-	46
京都市脱炭素先行地域創出事業	50	-	50	-	-	-	-
自治体情報システム標準化に係る 準備業務	167	-	126	-	-	-	41
水道管路耐震化に係る一般会計繰 出金の増額	1,008	-	-	-	1,008	-	-
合 計	7,074	430	176	-	1,008	2,000	3,460 〔財政調整基金 繰入金〕

(2) 特別会計

(単位：百万円)

会計名	経費	特定財源	左の内訳
国民健康保険事業特別会計	26	26	国補助金 26
介護保険事業特別会計	36	36	国補助金 36
後期高齢者医療特別会計	11	11	国補助金 11
水道事業特別会計	0	1,008	一般会計繰入金 1,008

<参考> 財政調整基金の状況

(単位：百万円)

6年度末 残高 (A)	7年度中					7年度末 残高見込 (D=A+B-C)
	積立 見込額 (B)	うち 当初	決算黒字 の積立て ※	取崩 見込額 (C)	うち 9月補正	
18,504	8,007	2,176	5,831	15,053	3,460	11,458

※ 6年度決算における実質収支黒字分の積立て